

事務事業名	コード1	1900	広報活動費	事業種別	<input type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画	課	秘書広報課		
	コード2	③	ガイドマップ		<input type="checkbox"/> 新市建設計画	所属班	広報広聴班		
施策体系	施策	25	広報・広聴・情報公開の充実	事業種別	<input type="checkbox"/> 総合戦略	電話番号	62-8070	内線	207
	施策の展開	48	広報広聴活動の推進		<input type="checkbox"/> 復興計画	予算科目	会計 2 1 3		
				事業種別	<input type="checkbox"/> 定住自立圏構想	根拠法令	なし		
					<input type="checkbox"/> 行政改革アクションプラン				
				事業種別	<input type="checkbox"/> 主要事業				
					<input type="checkbox"/> 簡易評価				

1 現状把握(Do)

(1) 事業概要

① 事業期間	② 事業の内容 ※何をどのようにする事業なのか、市民が理解できるように記述する。行政用語は使わない
<input type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 平成__年度～ <input type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 26 年度～ 平成 26 年度まで ※全体像を記述⇒	・市内の道路や公共施設、避難場所、観光スポットなどを紹介する旭市ガイドマップを作成し、市外からの転入者や来訪者に配布することで旭市を広くPRする事務事業。 ・業務概要／●業務:地図情報などの更新、写真撮影、発行等 ●発行部数:20,000部 ●規格:A1判(10折り)、表紙面4色刷、地図面6色刷、縮尺25,000分の1 ・配布方法／①本庁・各支所など市内公共施設で配布、②全部転入世帯(転入手続き時) ・5年に1回作成。 【業務の流れ】 ・平成26年7月に一般競争入札(4社)→委託業者決定→発行(情報更新・撮影・校正)→配布(本庁・各支所、市内公共施設など) 【委託業者業務】写真加工、構成、印刷・製本 【本課作業】地図情報などの確認・修正→委託業者が作成した原稿の内容確認

(2) トータルコスト

① 費目の内訳(26年度の実績) 単位:千円	
1.ガイドマップ作成委託料	1,134
2.ガイドマップ印刷製本費(増刷分)	0
3.	0
4.	0
5.	0
② 特定財源の内訳(26年度の実績) 単位:千円	
1.国庫支出金	0
2.都道府県支出金	0
3.地方債	0
4.その他	0
前年度比増減理由:	
③ 延べ業務時間の内訳(26年度の実績) 単位:時間	
■打合せ:企画内容協議 4時間	
■調査・撮影・編集:現地調査、写真撮影、校正 40時間	
■配布:本庁・各支所など市内公共施設など 4時間	

事業費	費目内訳	単位	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(計画)
	1.ガイドマップ作成委託料	千円			1,134	
財源	2.ガイドマップ印刷製本費(増刷分)	千円	199			
	事業費計(A)	千円	199	0	1,134	0
	1.国庫支出金	千円				
	2.都道府県支出金	千円				
	3.地方債	千円				
人件費	4.その他	千円				
	5.一般財源	千円	199	0	1,134	0
正規職員従事人数		人			0.02	
延べ業務時間		時間			48	
人件費計(B)		千円	0	0	182	0
トータルコスト(A)+(B)		千円	199	0	1,316	0

(3) 事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

手段	① 主な活動	⑤ 活動指標名	単位	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(計画)
	26年度実績(26年度に行った主な活動) ・旭市ガイドマップを発行し、市外からの来訪者などに配布した。 27年度計画(27年度に計画している主な活動) ・本庁、各支所、公共施設などでの(随時)配布	ア 「旭市ガイドマップ」発行部数 イ 「旭市ガイドマップ」配布部数 ウ	部	1,000	-	20,000	-
目的	② 対象(誰、何を対象にしているのか)	⑥ 対象指標名	単位	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(計画)
	ア 市民(転入者含む) イ 観光客など市外からの来訪者	ア 人口(4月1日現在) イ 観光客など市外からの来訪者	人	69,223	68,725	68,241	67,819
目的	③ 意図(対象がどのような状態になるのか)	⑦ 成果指標名(考え方)	単位	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(計画)
	・市内の道路や公共施設、避難場所などを知ってもらう。 ・観光スポット、イベントなどについて知ってもらう。	ア ガイドマップ配布率(累積配布部数/発行部数) イ ()	%	50.0	90.0	30.0	50.0
上位目的	④ さらに、どんな上位目的に結び付けるのか	⑧ 上位成果指標名(考え方)	単位	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(計画)
	市民、市外の方が旭市のことを理解する・知る、行政が市民の声を事業に反映させる	ア ・イベント参加者の増加率 ・ガイドマップを見たことにより問い合わせのあった数 ()	%	未把握	未把握	未把握	未把握

(4) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 開始したきっかけは何か?どんな経緯で始まったか?	② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか?開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったか?	③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
・市内の道路や公共施設、避難場所、観光スポットなどを紹介し、市民をはじめ市外にも旭市を広くPRするために始めた。	・観光パンフレット、防災マップなど、地図を使った類似する刊行物が増えた。 ・前回は平成18年(2006年)に発行。平成24年度(2012年)に増刷。	・市内の道路や公共施設、避難場所、観光スポットなどが縮尺25,000分の1の地図に掲載されているので「一目で旭市の情報が確認できる」との意見がある。

事務事業名	広報活動費 ガイドマップ	課名	秘書広報課	班名	広報広聴班
-------	-----------------	----	-------	----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価

目的 妥当性 評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の目的は市の施策体系に結びつくか？意図することが上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】 ↷ ・旭市のことを理解する・知る・市民の声を事業に反映させることで結び付いている。
	② 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】 ↷ ・旭市の道路や公共施設、観光スポットなどをよく知らないであろう転入者や観光客などを対象としているため、適切である。
	③ 行政関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して実施すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 ↷ ・市内の道路や公共施設、観光スポットなどに特化した地図であるため、市が実施することは妥当である。
有効性 評価	④ 成果の現状水準 あるべき水準や目標に達しているか？近隣市や類似団体と比較してどうか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 ↷ ・配布場所の見直しにより、より多くの人に手にしてもらい機会が増えると考えられる。
	⑤ 成果の向上余地 次年度以降の成果向上が期待できるか？事務事業を取り巻く環境変化等を考慮するかどうか？成果の向上余地はどの程度あるか？	<input type="checkbox"/> 活動量を増やせば成果は向上する ⇒【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 活動量を増やさなくても、やり方を工夫することで成果は向上する ⇒【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 活動量を増やしたり、活動を工夫したりしても、今以上成果は向上しない ⇒【理由】 ↷ ・次回作成時に合わせてデータ配信を行うことで成果が向上する可能性がある。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業の他(民間・国県を含む)に方法があるか？ ↓ 他に手段がある場合 (1)具体的にはどのような事務事業か？ (2)類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある ↳ (1) 事務事業名：(観光パンフレット、防災マップ、市ホームページ) (2) <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる ⇒【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 連携ができる ⇒【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 既に統廃合・連携している ⇒【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ↷ ・観光パンフレットや防災マップなどとの統合が図れる可能性がある。 ・ホームページでのデータ配信による連携が図れる可能性がある。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地(表面トータルコストの事業費部分) 事業費を削減できないか？(経費の精査、過剰仕様の適正化、回数削減、住民の協力、アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷ ・各担当課で作成していたものを統廃合・連携することにより、印刷制本費の削減余地はある。
	⑧ 人件費の削減余地(表面トータルコストの人件費部分) やり方の工夫(業務プロセスの改善など)や臨時職員の利用・委託により、正規職員の延べ業務時間を削減できないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷ ・統廃合によりパンフレット作成に携わる職員の数を減らすことができる。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ↷ ・転入者・観光者だけでなく、市民も手にすることができるため、公平・公正である。

3 評価(Check2)担当課長による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	・各担当課で作成する地図と内容が重複していたり、配布場所が公共施設に限定されている。次回作成に向けて、各課との連携やデータ配信、配布場所の見直しを検討する。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(Plan)

(1) 今後の事業の方向性(複数選択可) ※2~3年後を目処にした方向性	<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上	○		維持			低下		
		コスト																	
	削減	維持	増加																
成果	向上	○																	
	維持																		
	低下																		
<input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善による成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善による事業費削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業統廃合・連携(関連事業：観光パンフレット、防災マップ) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善による延べ業務時間削減 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化																			
(2) 改革改善案について ※いつまでに、なにを、どうするのか？																			
いつまでに	なにを、どうするのか？																		
次回作成時 平成31年度	①関係課と協議の上、パンフレットの統合を検討する。 ②配布場所の拡充を検討する。																		
(4) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																			
①発行サイクルのすり合わせなど、早めに調整をする。 ②新規配布施設の協力。																			